

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所 大
 コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相馬 秀行
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 良也 (TEL) 0463-34-2771
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,348	2.1	455	4.5	486	2.3	294	10.1
24年3月期第1四半期	2,298	3.2	436	22.9	475	31.2	267	54.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 284百万円(4.3%) 24年3月期第1四半期 273百万円(65.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	22.44	—
24年3月期第1四半期	19.02	—

四半期連結経営成績に関する注記

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	28,156	12,128	43.1
24年3月期	28,477	11,975	42.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 12,128百万円 24年3月期 11,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,422	△1.6	616	△19.6	674	△18.9	400	△13.3	30.47
通期	9,458	0.1	1,639	△3.3	1,750	△4.9	1,050	7.1	80.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	14,667,000株	24年3月期	14,667,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,532,967株	24年3月期	1,532,928株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	13,134,042株	24年3月期1Q	14,074,103株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済の概況は、景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつあるとした上で、欧州政府債務危機を背景とした金融資本市場の変動や海外景気の下振れ、電力供給の制約、デフレの影響等のリスクが依然として残る状況でありました。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強・新商品・新サービスの商品化による収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率の維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下の通りであります。

① 冠婚事業

当事業では、ドレスラインナップ強化の参加型イベント「ウェディングドレスコンテスト」を開催し一般婚礼の集客増を図ると共に、季節限定の「ランチ&スイーツビュッフェプラン」や「ロイヤルディナープラン」「プレミアムランチプラン」といった婚礼外利用による周辺売上強化に注力をいたしました。

その結果、小規模婚礼組数および宴会件数は前年同期比で増加したものの、一般婚礼組数は前年同期比で減少いたしました。

また列席者数減少の影響により婚礼一組単価が減少となった結果、売上高は142百万円（前年同期比26.0%減少）となりました。

経費面では前期より冠婚事業の生花内製化を開始した事により原材料比率が前年同期比で良化いたしました。また、一般婚礼組数の減少により営業利益は23百万円（前年同期比43.1%減少）となりました。

② 葬祭事業

当事業では、前期より実施の中小規模の葬儀にも対応可能なフロア改装として、当第1四半期では湘和会堂町田に家族葬専用式場及びご安置された故人と気兼ねなく寄り添っていただける専用安置室「貴殯室」を新設し、幅広い施行規模に応じたレイアウトや料金プランを提供できるようサービスのラインナップ充実に努めてまいりました。

営業面では参加型葬儀の提案商品「花園」「追悼壇」、家族葬等に対応する新商品「遺影壇」、「おもてなしの心」を大切にしたい通夜料理メニュー「雅」などを通じて人的提案力を高める教育に努め、明確な料金プランの充実と、ご利用者が具体的に商品やサービスを実感できるビジュアルツール整備を実施いたしました。

その結果、営業エリアにおける死亡人口増加率は当初予測を下回る減少となりましたが、前期開業の葬祭新店舗「湘和会館長後」（藤沢市高倉）が順調に施行件数を伸ばす等、シェア率が増加したことにより施行件数は前年同期比で増加、葬儀一件単価も前年同期比で増加した影響により売上高は1,957百万円（前年同期比4.3%増加）となりました。

また、高付加価値商品の販売強化により営業利益は584百万円（前年同期比4.8%増加）となりました。

③ 互助会事業

当事業では、売上高67百万円（前年同期比4.9%減少）、営業利益は37百万円（前年同期比3.2%増加）となりました。

④ 介護事業

当事業では、介護報酬制度改定の影響により売上高は246百万円（前年同期比8.5%増加）、営業利益13百万円（前年同期比95.2%増加）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,348百万円（前年同期比2.1%増加）、営業利益は455百万円（前年同期比4.5%増加）となり、経常利益は有価証券利息が前年同期比で減少した結果486百万円（前年同期比2.3%増加）となりました。

また、法人税法の改正により税率が軽減した結果、四半期純利益は294百万円（前年同期比10.1%増加）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して320百万円の減少となりました。流動資産では、法人税等の支払及び有価証券、投資有価証券の取得、償還により現金及び預金が129百万円減少、有価証券が取得、償還、振替等により803百万円の増加となりました。また、投資その他の資産では、投資有価証券が振替により920百万円減少しております。

負債合計では、前連結会計年度末に比較して474百万円の減少となりました。流動負債では、法人税等の納付により未払法人税等が348百万円減少いたしました。固定負債では、前払式特定取引前受金が44百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して153百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表いたしました業績予想のとおりであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による影響額は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,828,690	5,698,853
売掛金	224,037	245,110
有価証券	3,803,994	4,607,798
商品及び製品	48,833	49,150
原材料及び貯蔵品	108,287	109,066
繰延税金資産	94,217	28,013
供託金	45,100	960
その他	100,430	185,406
貸倒引当金	△615	△810
流動資産合計	10,252,975	10,923,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,165,489	4,109,920
機械装置及び運搬具(純額)	55,043	47,903
工具、器具及び備品(純額)	136,170	127,678
土地	6,824,636	6,824,636
その他	29,648	29,293
有形固定資産合計	11,210,988	11,139,432
無形固定資産		
無形固定資産	56,009	52,481
投資その他の資産		
投資有価証券	4,252,513	3,331,950
長期貸付金	39,500	39,500
長期預金	600,000	600,000
繰延税金資産	293,428	298,148
その他	1,772,212	1,771,850
投資その他の資産合計	6,957,653	6,041,448
固定資産合計	18,224,651	17,233,362
資産合計	28,477,627	28,156,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	205,270	196,293
未払法人税等	451,145	102,220
掛金解約手数料戻し損失引当金	2,838	2,930
その他	710,249	638,052
流動負債合計	1,369,503	939,496
固定負債		
繰延税金負債	43,932	43,759
退職給付引当金	58,182	61,225
役員退職慰労引当金	88,701	86,102
資産除去債務	94,922	95,366
前払式特定取引前受金	14,820,262	14,775,666
その他	27,101	26,709
固定負債合計	15,133,103	15,088,829
負債合計	16,502,607	16,028,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	9,049,731	9,213,176
自己株式	△670,450	△670,468
株主資本合計	12,003,192	12,166,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,172	△38,034
その他の包括利益累計額合計	△28,172	△38,034
純資産合計	11,975,020	12,128,584
負債純資産合計	28,477,627	28,156,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,298,824	2,348,206
売上原価	1,562,498	1,594,499
売上総利益	736,325	753,707
販売費及び一般管理費	300,249	297,876
営業利益	436,076	455,831
営業外収益		
受取利息	12,464	6,193
受取配当金	1,096	1,167
掛金解約手数料	8,028	7,517
補助金収入	2,718	—
その他	22,639	18,220
営業外収益合計	46,947	33,098
営業外費用		
供託委託手数料	1,298	1,338
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	2,533	91
有価証券評価損	1,300	—
その他	2,139	624
営業外費用合計	7,271	2,054
経常利益	475,752	486,875
特別損失		
固定資産除売却損	13,074	—
特別損失合計	13,074	—
税金等調整前四半期純利益	462,678	486,875
法人税、住民税及び事業税	124,355	125,298
法人税等調整額	70,567	66,791
法人税等合計	194,923	192,089
少数株主損益調整前四半期純利益	267,754	294,785
四半期純利益	267,754	294,785

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	267,754	294,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,384	△9,862
その他の包括利益合計	5,384	△9,862
四半期包括利益	273,139	284,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	273,139	284,923
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	192,351	1,875,865	1,927	227,231	2,297,376	1,448	2,298,824
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	69,160	—	69,160	—	69,160
計	192,351	1,875,865	71,088	227,231	2,366,536	1,448	2,367,984
セグメント利益	41,042	557,491	36,557	7,125	642,217	499	642,716

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	642,217
「その他」の区分の利益	499
全社費用(注)	△206,640
四半期連結損益計算書の営業利益	436,076

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	142,260	1,957,374	779	246,564	2,346,979	1,227	2,348,206
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	66,855	—	66,855	—	66,855
計	142,260	1,957,374	67,634	246,564	2,413,834	1,227	2,415,062
セグメント利益	23,342	584,124	37,741	13,910	659,118	156	659,275

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	659,118
「その他」の区分の利益	156
全社費用(注)	△203,444
四半期連結損益計算書の営業利益	455,831

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。